



## イケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

### 第 496 回 「運」と「健康」

2012.10.28

経営コンサルタント:飯塚保人先生のメルマガ、[ワンマネ]1分間実践経営をいつも楽しみに愛読させていただいている。10月26日(金)に配信された第1026回は、「運」についてのご考察であった。(飯塚先生のご紹介:<http://www.isk.ne.jp/greeting/index.html>)  
飯塚先生には勝手に申し訳ないが、まずはその全文をご紹介します。(無断転用だ!)

#### 『運』

人生で最も大切な事は「運」のいい生き方です。

「運」のいい生き方とは、「運」の悪くなる事をしない事です。

以下を実践しましょう。

- (1) 絶対敵をつくらない。
- (2) 人事を尽くして天命を待つ。
- (3) 見栄の張りは運逃がす。
- (4) 見切り千両が運を呼ぶ。
- (5) お墓参り。
- (6) 私は運がいいと思うこと。
- (7) 過去との絶縁がつきを呼ぶ。
- (8) 自慢すると運逃げる。
- (9) いつもニコニコ。
- (10) 3S(整理、整頓、清掃)がつきを呼ぶ

なるほど…と納得するお話が多い。

もう、24年以上前に亡くなった私の父、飯島岱蔵。

税理士の日本のボス(日税連会長)で、ホテル・旅館コンサルタントの草分けであった。

自分の信念を貫き通した人物と、多くの人がそう、評価している人物だった。

その彼が亡くなる少し前、「俺の人生は半つき人生だな…」とポロって言ったこと、今でも強烈に覚えている。

まだまだ、やりたいことが山ほどあった彼の無念さが、「半つき」という言葉に滲(にじ)み出ている。その無念さの原因は、恐らく「健康」の維持と言うことなのだろう。

当然のことながら、どんな「運」を身に着けようと、健康でなければそれを発揮する機会さえ失ってしまう。ぼちぼち、親父が世を去った年齢に近づいてきた。有り難いことに「健康」に比較的無頓着で過ごせた小生も、ぼちぼち、健康診断でもやってみようか…と思う昨今である。